

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院消化器内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2022 年 5 月 1 日 ～ 2025 年 8 月 31 日の間に、胃食道逆流症、咽喉頭逆流症 のために虎の門病院消化器内科に入院・通院し、 24 時間食道インピーダンス pH モニタリングを受けられた方

【研究課題名】

胃食道逆流症・咽喉頭逆流症に対する 24 時間食道インピーダンス pH モニタリングの検討

【研究の目的・背景】

《目的》

24 時間食道インピーダンス pH モニタリングを施行した方のデータを検討することで、症状の重症度に関連する因子や治療効果を予測する因子などを解明することを目的としています。

《研究に至る背景》

胃食道逆流症診療ガイドラインが 2021 年に改訂され、24 時間食道インピーダンス pH モニタリングが難治例に対して推奨される検査をして記載されました。内視鏡的な炎症の重症度と症状の重症度は必ずしも相関しないと言われており、難治例の病態はまだ十分に解明されているとは言えません。24 時間食道インピーダンス pH モニタリングの結果と内視鏡所見などと併せて詳細に解析することで、胃食道逆流症の病態解明に向けた新たな情報を発信している必要があります。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2023 年 3 月 1 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌

等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院 消化器内科 布袋屋 修のもと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報： 検査を受けられた方の年齢、性別、身長、体重、診療記録、問診票、看護記録、薬歴、血液検査結果、内視鏡検査結果など

【虎の門病院における研究責任者】

消化器内科 部長 布袋屋 修

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、 2025年12月26日 までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 消化器内科 ・ 落合 頼業
電話 03-3588-1111(代表)